

その時、何ができますかー

2024 SAT 24

災害に備える

さいたま看護学部完成年度記念公開講座

「暮らしの中での防災対策」

Part 1

暮らしの中での防災、災害時の自助共助

講師 ニチエンプロダクション所属
元テレビ埼玉アナウンサー／防災士

有事に適切に行動できるよう、自助（自分の身は自分で守る）と共助（地域で互いに助け合う）の力を高める方法を学びます。



すがひさ えま
菅久 瑛麻氏

Part 2

災害時の応急手当

講師 日本赤十字社 埼玉県支部
赤十字救急法指導員
梅澤 典弘／平田 瞬／越後 隆／小淵 由美子
日本赤十字看護大学
さいたま看護学部 事務局次長 高橋 順一

災害時の心得と、怪我をした場合に役立つ応急手当（三角巾による包帯法など）を実践的に学びます。

[日時]令和6年2月24日(土)10:00▶11:30 (受付9:30▶)

[会場]日本赤十字看護大学さいたま看護学部 CoCoRo ホール

[対象]埼玉県内在住・在勤・在学者70名 (定員を超えた場合は抽選)

申込方法裏面▶▶

参加費
無料

被災時に役立つ!
赤十字オリジナル
三角巾
プレゼント

専門家
から
学べる



主催
お問い合わせ



日本赤十字看護大学 さいたま地域連携委員会

電話 048-799-2747(代表)

e-mail saitama-chiiki@redcross.ac.jp

私たちが伝えたいこと



日本赤十字看護大学さいたま看護学部は、2020年に開設し、2023年度に最初の卒業生を送り出す「完成年度」として、大きな節目を迎えます。

本学ではこれを記念し、専門家をお迎えして、これからの防災対策について学ぶ公開講座を開催します。

毎年のように甚大な被害をもたらす大雨ー。今後30年以内の発生率が70%と予測されている首都直下型地震ー。

漠然とした不安の中、多くの人が何らかの備えをしているものの、家族や地域で「十分な話し合いと、万全な対策ができています」と回答できる人はどれくらいいるのでしょうか。

災害はいつ起こるかわかりません。
ーその時、私たちは何ができますかー

今回の公開講座では、災害への備えや、被災時にとるべき行動を学び、大切な命と地域を守るための「防災力強化」について考えます。

講師紹介



菅久 瑛麻氏
Sugahisa Ema

元テレビ埼玉アナウンサー。人気情報番組「マチコミ」でメインキャスターを務めた。生放送中に地震が発生したことがあり、「視聴者の方々にもっと的確な防災情報や避難の呼びかけをしたい」との思いから「防災士（日本防災士機構認証）」の資格を取得。番組内で防災に関するコーナーをもち、情報を発信した。

報道番組から、バラエティ、イベントの司会まで、フリーアナウンサーになった現在も、マルチに活躍中。



「苦しんでいる人を救いたいという思いを結集し、いかなる状況下でも、人間のいのちと健康、尊厳を守る」という使命に基づき、「救急法」「雪上安全法」「幼児安全法」および「健康生活支援講習」の5種類の講習を実施している。

埼玉県支部は、1887年に設立。県民の皆様の支援と協力をいただきながら、年間218回(令和4年度)の救急法講習会を開催し、県民のいのちと健康を守る活動を展開している。



申込方法

申込方法① 申込フォーム

QRコードを読みとって
お申し込みください

<https://ws.formzu.net/dist/S3299843/>



申込方法② 往復はがき

①お名前②ご年代③ご住所④ご連絡先
を明記の上ご郵送ください

<郵送先>

〒338-0001 さいたま市中央区上落合 8-7-19

日本赤十字看護大学さいたま看護学部
さいたま事務課(地域連携担当)宛

申込期限

令和6年2月16日(金)必着

抽選結果は2月21日(水)までにお知らせします

■ご案内ーACCESSー■

大宮駅西口から下記のルート(徒歩10分)でお越しください。駐車場はありませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。



日本赤十字看護大学
Japanese Red Cross college of Nursing